

写

資料 1 - 1

青 第 1 5 3 号

令和 2 年 8 月 2 6 日

埼玉県青少年健全育成審議会

会 長 東 宏 行 様

埼玉県知事 大 野 元 裕



青少年に優良な図書の推奨について（諮問）

埼玉県青少年健全育成条例第 1 0 条の規定により、青少年に優良な図書として別記の図書を推奨したいので、同条例第 2 5 条第 1 項第 1 号の規定により、貴審議会の意見を求めます。

令和2年度 推奨候補図書一覧

諮問番号	部会	書名	著者名等	発行所	価格(本体)	出版年月	ISBNコード
1600	乳幼児	だっぴ!	北村直子/作	こぐま社	¥900	R1.6	978-4-7721-0242-1
1601	乳幼児	ふゆとみずのまほうこおり	片平孝/文・写真	ポプラ社	¥1,500	R1.11	978-4-591-16409-9
1602	乳幼児	ながーいはなでなにをするの?	齋藤楨/作	福音館書店	¥900	R1.5	978-4-8340-8441-2
1603	乳幼児	きょうりゅうのおおきさってどれくらい?	大島英太郎/作	福音館書店	¥900	H31.4	978-4-8340-8449-8
1604	乳幼児	クマさんのいえへ いかなくちゃ!	ブライアン・リーズ/作・絵 横山和江/訳	徳間書店	¥1,600	H31.1	978-4-19-864764-3
1605	小学校低学年	いただきますレストラン	ひだのかな代/絵・文	星雲社	¥1,200	H31.1	978-4-434-25570-0
1606	小学校低学年	フルーツふれんずスイカちゃん	村上しいこ/作 角裕美/絵	あかね書房	¥1,200	R1.9	978-4-251-01105-3
1607	小学校低学年	だれのあし?	福田 豊文/写真 今泉 忠明/監修	ひさかたチャイルド	¥1,600	R1.7	978-4-86549-188-3
1608	小学校低学年	まざっちゃおう! いろいろな いろのおはなし	アリー・チャン/作・絵 小栗左多里/訳	フレーベル館	¥1,400	R2.2	978-4-577-04827-6
1609	小学校低学年	パンダしりとり コアラしりとり	ことば/石津ちひろ 絵/高島 純	ポプラ社	¥1,300	R1.12	978-4-591-16448-8
1610	小学校中学年	ねこの小児科医ローベルト	木地雅映子/五十嵐大介	偕成社	¥1,500	H31.2	978-4-03-313770-4
1611	小学校中学年	森のゲオルグ	ノーブスミー 作・絵	出版ワークス	¥1,800	H31.6	978-4-907108-38-0
1612	小学校中学年	キセキのスパゲッティー	山本省三/作 十々夜/絵	フレーベル館	¥1,300	R1.11	978-4-577-04839-9
1613	小学校中学年	みんなで守れ! ふくちゃんのいのち	秋川イホ/文	フレーベル館	¥1,300	R1.11	978-4-577-04846-7
1614	小学校中学年	おばあちゃんがやってきた	重本あき子/作 山中ももこ/絵	新日本出版社	¥1,400	H31.2	978-4-406-06341-8
1615	小学校高学年	夏に降る雪	あんずゆき/作 佐藤真紀子/絵	フレーベル館	¥1,400	R1.7	978-4-577-04771-2
1616	小学校高学年	桃太郎は盗人なのか「桃太郎」から考える鬼の正体	倉持よつば/著	新日本出版社	¥1,500	R1.9	978-4-406-06389-0
1617	小学校高学年	トクベツな日	白矢三恵/作 スカイエマ/絵	PHP研究所	¥1,400	H31.6	978-4-569-78872-2
1618	小学校高学年	引っ越しなんてしたくない!	カーリーナ・ヤン・グレーザー/作・絵 田中薫子/訳	徳間書店	¥1,700	R1.11	978-4-19-864983-8
1619	小学校高学年	プラスチック・プラネット	ジョージア・アムソン=ブラッドショー作 大山泉訳	評論社	¥2,200	R1.7	978-4-566-08050-8
1620	中学校	部長会議、はじまります	吉野 万理子/作	朝日学生新聞社	¥1,400	H31.2	978-4-909064-73-8
1621	中学校	アドリブ	佐藤まどか/著	あすなろ書房	¥1,400	R1.10	978-4-7515-2942-3
1622	中学校	愛蔵版 シェーラ姫の冒険(上) ※(下)あり	村山早紀/著 佐竹美保/絵	童心社	¥1,800	H31.3	978-4-494-01831-4
1623	中学校	思いはいのり、言葉はつばき	まはら三桃/著	アリス館	¥1,400	R1.7	978-4-7520-0896-5
1624	中学校	ゴースト	ジェイソン・レノルズ/作 ないとうふみこ/訳	小峰書店	¥1,500	R1.7	978-4-338-28720-3
1625	高校・青年	目を見て話せない	似鳥 鶏/著	KADOKAWA	¥1,400	R1.10	978-4-04-108425-0
1626	高校・青年	わたしの良い子	寺地はるな/著	中央公論新社	¥1,600	R1.9	978-4-12-005230-9
1627	高校・青年	美しき愚かものたちのタブロー	原田マハ/著	文藝春秋	¥1,650	R1.5	978-4-16-391026-0

1628	高校・青年	タスキメシ 箱根	額賀 滯／著	小学館	¥1,500	R1.11	978-4-09-386557-9
1629	高校・青年	すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝	デニ・ムクウェゲ／著 加藤 かおり／訳	あすなろ書房	¥1,600	H31.4	978-4-7515-2935-5

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(乳幼児)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推薦の有無
1600	だっぴ！ こぐま社 北村直子／作	ダンゴムシやヘビ、イモリなど様々な生き物の“脱皮”シーンをリズムカルな言葉とともに描いた絵本。 選定理由 「もぞもぞ」「だっぴ」とテンポよく繰り返される言葉が楽しい。“脱皮”に焦点を当てているところが珍しく、科学絵本としても面白い。絵もシンプルながらはつきりとした色使いで、幼い子も楽しめる。	(1)イ (4)ア	
1601	ふゆとみずのまほうこおり ポプラ社 片平孝／文・写真	こおりは水が冷えてかたまったもの。生まれる場所や環境によって様々な形に姿を変えるこおりが、美しい写真で紹介されている。 選定理由 わかりやすい文章と美しい写真で、なぜこおりができるかを解説していて、自然への興味・関心を高め理解を深めるのを助けてくれる絵本。	(3)ア	
1602	ながーいはなでなにすの？ 福音館書店 齋藤 楨／作	まだ長い鼻を上手に使えない赤ちゃんゾウ。しかし、お母さんゾウに見守られながら、鼻の使い方を学んでいく。 選定理由 水彩で描かれた絵は、写実的ながらも優しい印象。お母さんゾウが赤ちゃんゾウを見守る姿からは、とてもあたたかな視線が感じられる。最後まで満足感が得られる終わりとなっており、安心して読み聞かせができる。	(1)エ (4)ア	
1603	きょうりゅうのおおきさってどれくらい？ 福音館書店 大島英太郎／作	いろいろな恐竜の大きさを、子供たちの身近な公園のジャングルジムや大通りのバス、信号機などと比較して理解することができる絵本。 選定理由 恐竜の大きさを、子供たちの身近な公園のジャングルジムや、大通りのバス、信号機などと比較して理解することができる絵本。いろいろな恐竜の大きさだけに焦点をあてて、日常生活の中に恐竜が描かれている点が面白く、子供たちの興味を引くと思われる。	(3)ア (4)ア	
1604	クマさんのいえへいかなくちゃ！ 徳間書店 ブライアン・リーズ／作・絵 横山和江／訳	寒い冬の日、シマリスはクマからの「すぐきて」という手紙に、心配して雪の中、クマの家に向かう。雪が深くて前に進めなくなったシマリスを動物たちが助け、クマの家に辿り着く。そこに待っていたものは…。登場する動物たちは心優しく、結末は心温まる。 選定理由 寒い冬の日、シマリスはクマからの「すぐきて」という手紙に、心配して、クマの家に向かう。雪が深くて前に進めなくなったシマリスを動物たちが助け、クマの家に向かう。登場する動物たちは心やさしく、結末は心温まるストーリー。ストーリー展開がスピーディーで、子供たちを物語の中に引き込む力がある。絵は緻密で、迫力があり美しい。	(1)ア (2)イ (4)ア	

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(小学校低学年)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推薦の有無
1605	いただきますレストラン 星雲社 ひだのかな代/絵・文	深い深い海の底。光も届かない真っ暗闇の中、明かりの見える場所が。そこは、イカが開いているレストランです。お腹を空かせた海の生き物たちがやってきます。お腹いっぱい食べると、眠くなってしまい、イカに薦められるがまま、レストランの奥で眠ってしまいます。すると、次のお客さんがやってきて…次の展開が気になる一冊です。	(3)ア	
		<p style="text-align: center;">選定理由</p> かわいい海の生き物のお話であるが、お腹がいっぱいになり眠りについてしまうと、次のお客に食べられてしまうという、食物連鎖が描かれている。ユーモアを交えながらも、海の生き物たちの「食べる・食べられる」関係を知ることができる一冊。低学年でもお話の続きを予想しながら、楽しく読み進めることができる。		
1606	フルーツふれんず スイカちゃん あかね書房 村上しいこ/作 角裕美/絵	スイカちゃんは、大きい顔が悩み。どうしたらイチゴちゃんみたいに小さな顔になれるのか？友達は「無理！」って笑うけど、スイカちゃんは考えます。たとえそれが他人からみれば、ばかばかしい結果になったとしても、子どもの真剣さを受け止める大切さを思い起こさせてくれます。「未来への挑戦者になる！」子どもたちの決意が心に響く本です。	(2)ア (2)イ	
		<p style="text-align: center;">選定理由</p> お話の主人公はフルーツであるが、実際の小学生も似たような悩みを抱えていたり、友達との関係がうまくいかないこともある。そんなときにどうやって乗り越えたり前に進んだよいか、お話を読みながら自分のこととして考えることができる。		
1607	だれのあし？ ひさかたチャイルド 福田 豊文/写真 今泉 忠明/監修	動物のあしは、種類によってそれぞれ特徴のある形をしています。本書では、いろいろな動物のあしをクイズ形式で見えていきます。そして、そのあしが生き方や暮らしにどのように役立っているのかを紹介。あしを通して、動物たちへの理解が深まる絵本です。	(3)ア (4)ア	
		<p style="text-align: center;">選定理由</p> おおきなながくシリーズの一冊。様々な動物の足を実物大で見ることができる、写真絵本。足だけの写真から、一体何の動物か予想しながら次のページをめくることができる。低学年でも、動物の足の秘密を学ぶことができる。実物大ということで、自分の足や手と比べながら、楽しく読み進めることができ、なおかつたくさんの知識も得ることができる。		
1608	まざっちゃおう！ いろいろないろのおはなし フレーベル館 アリー・チャン/作・絵 小栗左多里/訳	仲良く一緒に暮らしていた、赤、黄、青の三色。ある日突然、自分の色が一番だと言い始めて…。違いを受け入れ、共生していく大切さを描いた一冊。『ダーリンは外国人』でおなじみの漫画家、初の翻訳絵本。	(1)ア (3)エ	
		<p style="text-align: center;">選定理由</p> お互いの「色」の違いを通して、多様性と共生について考えることができる一冊。赤、黄色、青という三色だけの世界から、たくさんの色が生まれることを通して、自分と他人が違っていても、その違いを受け入れ共に生きていくことができることを実感することができる。		
1609	パンダしりとり コアラしりとり ポプラ社 ことば/石津ちひろ 絵/高島 純	「どうぶつ生態しりとり」絵本。パンダ・カンガルー・チンパンジー・ゾウ・シロクマ・等々それぞれの動物の紹介が、しりとりで続けられ、楽しく読みながらその生態がわかる優れた読み物。「はなとはなで こんにちはの ごあいさつ ⇒ つめたいみずで ばしゃばしゃ みずあび ⇒ びっくりするほど でっかいうんち ⇒ まだまだ続きます。さて、この動物は何でしょう？リズムカルな文体で、声に出して読むことで楽しさが倍増します。	(1)エ	
		<p style="text-align: center;">選定理由</p> 作者 石津 ちひろさんの 軽快な文体と、高島 純さんのわかりやすい動物の生態の絵で、知らず知らずのうちに本の中に引き込まれる。共著は他にも3冊以上あり、続けて読みたいくなる。「うまれたときは 1グラムのかかさ → さむくないよ ママのふくろのなか → かわいいかおして むねに しがみつ → くらいはなに ふわふわのみみ → …」この動物は何でしょう？9種類の動物の生態が楽しめ、声に出して読んでも、ためになる本である。		

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(小学校中学年)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推薦の有無
1610	ねこの小児科医 ローベルト 借成社 木地雅映子／五十嵐大介	ある日の真夜中、弟のユウくんが吐いてしまったことでユキは目を覚ました。お父さんが電話で呼んだ小児科の先生は、なんと猫の松田ローベルト先生。初めは驚くユキの家族だったが、松田先生の的確な治療や世界の子どもたちの話に真剣に耳を傾けるようになる。家族の中の出来事を書きながらも世界に目を向けられ、「子どもがぶじに大きくなってからは、この世界でいちばんしあわせなこと」という最後の言葉が響く。 選定理由 ユキの弟・ユウくんの治療のためにやって来たのは、猫の小児科医・松田ローベルト先生だった。ファンタジーの物語というだけでなく、貧しい国の子供について語る松田先生の言葉からは、子供が無事に成長していきけることや、あたりまえだと感じている日常がいかに幸せで尊いものかということについて改めて考えさせられる。	(1)イ (2)イ (3)ウ	
1611	森のゲオルグ 出版ワークス ノーブスミー 作・絵	森の奥に住んでいるかわいい妖精・ゲオルグが主人公。父は、心の広い子に育つようにとゲオルグが小さなころから毎日本の読み聞かせをし、母は、心の優しい子に育つようにと毎日子守唄を歌って聞かせ、大切に育てている。妖精の子供たちは7歳になると背中に羽根が生え、パタパタ飛べるようになる。が、ゲオルグにはなかなか羽根が生えてこない。けれども、明るく前向きに知恵を使って行動するゲオルグの心温まる物語。 選定理由 トラブルにあっても知恵を使って、明るく前向きに行動していく主人公・ゲオルグが、読み手をひきつける。毎日、本の読み聞かせをしてゲオルグを育てている父や子守唄を歌って聞かせる母の様子も描かれていて、親子で読んでもらいたい本である。	(1)ア (2)ア (3)エ	
1612	キセキのスパゲッティー フレーベル館 山本省三/作 十々夜/絵	渉が住んでいる町内の子ども会では、毎年、夏休みの終わりの日曜日に「夏フェス」が行われる。夏フェスの実行役を務める4年生になった渉が、おばあちゃんと作った「うっかりスパゲッティー」を提案すると、他にも賛同してくれる人が現れて……。登場人物がそれぞれにさまざまな問題を抱えていて、国際理解、認知症、共働き家庭、夢と勉強など、多くのテーマが上手くまとめられており、爽やかな読後感を感じられる。 選定理由 自分の気持ちをうまく伝えられず、心にもやもやした気持ちを抱えていた同じクラスの渉、真奈、ジーンとユジュン。4人が作ったオリジナルスパゲッティーが心をつなぐ奇跡を呼ぶ物語。多くのテーマが扱われているが、物語として無理なくまとめられていて読みやすい。爽やかな読後感で、前向きな気持ちになれる。	(1)ア (2)ア (3)ウ (3)エ	
1613	みんなで守れ！ ふくちゃんのいのち フレーベル館 秋川イホ/文	広島県・福山市立動物園にいる日本に1頭しかいないボルネオゾウの「ふくちゃん」についてのドキュメンタリー。ふくちゃんは、赤道直下の熱帯の島・ボルネオ島からやってきたメスのゾウ。パーム油作りのためのプランテーション近くで保護されたふくちゃんは、福山市立動物園で一番の人気者になった。2016年、結核にかかり生死をさまよった時、ふくちゃんを助けるため、多くの人が立ち上がる。ふくちゃんの命を大切に思う人々の気持ちが伝わってくる。 選定理由 ボルネオ島から福山市立動物園にやってきたゾウのふくちゃんが、結核にかかってしまう。その命を助けようと多くの人が立ち上がり、努力する姿が丁寧に描かれている。森林伐採等の国際問題についても考えるきっかけになるドキュメンタリーである。	(1)イ (2)イ (3)ウ	
1614	おばあちゃんが やってきた 新日本出版社 重本あき子/作 山中ももこ/絵	小学3年生のかずきの家には、骨折し入院していたおばあちゃんがやってきた。かずきは、ゆっくり歩くおばあちゃんを手伝ったり甘えたり、一緒に楽しい日々を過ごす。ところが、おばあちゃんはまた骨折。1か月後に退院になったが、おばあちゃんはずっと弱ってしまった。在宅介護を受ける祖母と一緒に生活する、かずきの心模様と成長の様子を描く話。 選定理由 核家族のかずきの家には、骨折して入院していた祖母がやって来る。手をひきながら食卓までいっしょに歩いた小3の頃。在宅介護を受ける祖母とともに生活する中2の冬までの主人公の心模様と成長の様子があたたかく描かれている。	(1)イ (2)イ (3)エ	

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(小学校高学年)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1615	夏に降る雪 フレーベル館 あんずゆき／作 佐藤真紀子／絵	父の会社が倒産し、東京から長崎県佐世保市に引っ越した大河。慣れない場所ですべての自信がなくなり引っ込み思案になっていく。やりたくないのに演劇をすることになり、主役に選ばれてしまう。戦時中防空壕のトンネルを掘った子供たちの役を演じることにより、友達もでき、戦争について考え、今ある自由の素晴らしさに気づいていく。戦争を語り継いでゆくことの大切さが伝わる。 選定理由 都会から地方都市へと引っ越すことになり、慣れない場所ですべての自信がなくなり引っ込み思案になっていく主人公が、不本意ながらも劇団員となり、主役に選ばれてしまう。やがて演劇を通して、人間関係を築き、友達もでき、戦争について深く考え、自由の素晴らしさに改めて気づく主人公。そんな主人公の成長を、同世代の読者が追体験しながら読み進めていける本だから。	(1)イ (1)ウ (2)イ	
1616	桃太郎は盗人なのか「桃太郎」から考える鬼の正体 新日本出版社 倉持よつば／著	小学5年生の女の子が、昔話に出てくる桃太郎と鬼との関係について疑問を持ったことを発端に疑問の解決に向けて突き進んでいく。まさに「知的探究の旅」の軌跡である。「よくぞここまで」と感嘆させてくれる本であり、調べ学習を進めて行くにはどうすればよいか、多くの小中学生の参考になる本である。子供たちだけでなく、学校の教員や保護者にもぜひ読んでもらいたい一冊である。 選定理由 調べ学習やレポートの書き方に関するガイド的な本は数多くあるが、本書は小学5年生の少女が自ら感じた疑問の解決に向けて試行錯誤を繰り返しながら調査・研究を進めている。著者と共にドキドキワクワクしながら読み進めていける「知的探究の書」である。また、本書を読むことで、各教科や総合的な学習の時間で展開する学習活動への取り組み方を学べる。	(1)エ (2)ア (3)ア	
1617	トクベツな日 PHP研究所 白矢三恵／作 スカイエマ／絵	それぞれが悩みを抱えている4人のクラスメートを主人公に、章ごとにエピソードをつなぐ構成となっている。4人が最後に新しい自分を見つけ出す筋立てで、心温まる結末がよい。4人の中で誰が自分と似ているのか、違うのかなど、登場人物に自分自身を重ねて読んだり、感情移入しながら読み進めたりできる内容で、高学年の子供たちに薦めたい一冊である。 選定理由 端から見れば些細なことかもしれないが、子供たちは実に様々なことに悩んだり傷ついたりしている。本書に登場する4人の少年・少女もまさにそんな読者と等身大の子供たちである。登場人物に自分自身を重ね合わせ、物語の展開に一喜一憂しながら読み進めることで、読者は自分自身と向き合い、自己と対話しながら成長できる本である。以上の点から思春期の入り口に足を一歩踏み入れた高学年の子供たちに薦めたい。	(1)ア (2)イ (3)エ	
1618	引っ越しなんてしたくない！ 徳間書店 カーリーナ・ヤングレーザー／作・絵 田中薫子／訳	5人の子供がいるバンダビーカー一家。クリスマスの5日前に大家さんから、新しい家を探して出て行ってくれと言われてしまう。大好きな家から引っ越しをしなくても済むように、大家さんに対してあの手この手でアプローチする。5人の子供たちが個性的で、生き生きとかがかっている。大家さんやご近所さんの抱えている問題を解決しようと奮闘する5人の子供たち。人々の交流に心温まる。 選定理由 双子の女の子を筆頭に、唯一の男の子、まだ小さい二人の女の子の5人の兄弟が繰り広げるアメリカの一家の物語。大家さんから引っ越しを迫られ、この家から引っ越さなくても済むように、我が家の素晴らしさを大家さんに知ってもらおうと、いろいろな方法を試みるがすべて失敗。とうとう引っ越しかとハラハラする。5人の子供たちが個性的で魅力的。また、ご近所さんのおつきあいに心温まる。大家さんの心をどうやって変えるのか、最後まで気になって読み進めてしまう。	(1)エ (2)イ (4)ア	
1619	プラスチック・プラネット 評論社 ジョージア・アムソン＝ブラッドショー作 大山泉訳	私たちの生活の中になくはない存在であるプラスチック。しかし、「分解しない」ということから様々な問題が引き起こされている。プラスチックが作られるようになった歴史から、現在の海洋プラスチック問題まで、幅広く書かれていて、環境問題について、学び、考えさせられる本。マイクロプラスチックについてもよくわかるように書かれている。この本を読み、自分にできることは何か考えるきっかけとなる。 選定理由 レジ袋有料化となり、プラスチック問題に関心が高まっている今、読むといい本である。プラスチックがなぜこんなにも私たちの生活になくはないものになっているのか、開発に開発を重ねてきた歴史や、「分解しない」性質が地球環境にもたらしている海洋プラスチックなどの問題や、製造過程で発生する二酸化炭素による地球温暖化の問題まで、高学年の子供にもよくわかるように描かれている。プラスチック問題解決のために、私たちに何ができるのか考えさせられる本である。	(2)ア (3)ア (3)ウ	

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(中学校)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推薦の有無
1620	部長会議、はじめます 朝日学生新聞社 吉野 万理子／作	この中学校では、毎週各部が集まる「部長会議」が開催される。文化部の部長会議では、文化祭に向けてジオラマを壊された、と美術部長が怒っている。美術部への嫌がらせとも見えた事件だったが…。運動部の部長会議では、体育室解体のために活動場所の割り振りを再考しなくてはならない。部活内の熱意の差、個人的な悩みを乗り越えて、謎や問題に立ち向かう部長たちの姿を追う。 選定理由 部長会議や部活動の中で、生徒たちはそれぞれの立場を主張しつつ、お互いを知ること、新たな考えを生み出している。取りまとめる立場の難しさを感じる場面がありつつ、部員のために力を尽くす生徒たちの姿は、認定基準の(1)ウ「社会の一員としての自覚を高め、社会参加の精神を養うもの」に沿うものである。	(1)ウ	
1621	アドリブ あすなる書房 佐藤まどか／著	イタリア・トスカーナの小さな町で、日本人少年ユージがフルートに出会い、国立音楽院で仲間たちと切磋琢磨し、様々な試練を乗り越え、オーディションでヤングオーケストラの一員に選ばれるまでの物語。美しい町並みや風景、楽曲の描写を織り交ぜながら、様々な問題に直面し、悩み、成長していくユージの姿をとおり、努力と才能と運の問題、音楽を続ける意味、音楽と学業の両立、異国でアジア人として暮らす喜びと苦勞などが語られる。 選定理由 楽器を習っていた人や吹奏楽部など経験者なら身にしみる内容。経験者でなくても、学業との両立で苦しむところや「自分の限界を知る。そしてそれを越える。」という言葉は、部活を思い出して共感できる。異国でアジア人というだけで未だに下に見られたり、国籍は違うけれどお互いに助け合ったり、という国際理解的なテーマも、是非とも中学生に考えを深めてほしい。イタリアの町並みや風景・楽曲の描写が本格的で心地よく、楽しませてくれる。	(3)ア (3)ウ	
1622	愛蔵版 シェーラ姫の冒険(上) 童心社 村山早紀／著 佐竹美保／絵	悪い魔法使いに王国を石にされてしまった心優しき怪力の王女シェーラ姫が、王国を救うために魔法の絨毯に乗って、仲間とともに旅に出る。訪れた国々では、悲しみと絶望と憎しみによって魔物へと姿を変えた人々の心の闇を、シェーラ姫の勇気と仲間たちの知恵と魔法の力で救い出し、平和を取り戻す。そして魔法使いや魔神に助けられながら、世界中に散らばった七つの宝石を集めて魔法の杖の封印を解き、闇の魔神との最後の戦いに挑む。 選定理由 魔法使いや魔神が現れては戦って死んだり生き返ったり、孤独に生きてきた元泥棒の少年が実は王子だったり、悪い魔法使いが改心して仲間になったり。最後には世界中が自分が味方してくれるという壮大なおとぎ話。正義と友情、信頼、親子の愛などが感じられ、安心して読める展開と、魔法の世界に浸れる心地よさが魅力。大人が読んでも耐えられるレベルに再構成されていて読み応えがあり、幅広い層の中学生が楽しむことができる。	(1)ア (1)イ (1)エ	
1623	思いはいのり、言葉はつばさ アリス館 まはら三桃／著	中国で女性のみが密かに書き記した「女書」を中心に、少女の心の成長・登場人物との交流を描く。女性同士で心の契りを結ぶ「結交姉妹」との関わりを文字や共同作業(縫い物)、お祭りなど通して物語が展開する。ある少年の危機を救う場面などは、ハラハラさせる展開。自由を奪われてきた中国の女性の歴史と、文字や歌に表現することで苦しみを乗り越えることができるという「言葉の力」を描く。終盤の展開に主人公の成長が感じられる。 選定理由 豊かな人生や社会生活を送る上で、言葉や血縁を越えた絆がいかに大切であるか。中国の古代社会をモチーフに、女性だけに伝わる文字「女書」や契りを結ぶ「結交姉妹」とおいて、主人公の肉体的成長を描く。主人公や登場人物の振る舞いから、思いやりや社会性を育むことができ、思考力や判断力が養われる。あたりまえの存在となっている文字(言葉)と人間同士の豊かな関係について、再認識させてくれる。	(1)ア (2)ア (2)イ	
1624	ゴースト 小峰書店 ジェイソン・レノルズ／作 ないとうふみこ／訳	主人公のキャッスル・クランショー(自称:ゴースト)が陸上競技を始める。酒乱により、父親に発砲され、母親と命からがら逃げたゴーストだが、何をしても一生懸命になれず日々を呆然と過ごしていた。そんな時、公園で鮮やかなユニフォームに身を包み、真剣に「走ること」に取り組む陸上チームに出会う。自分の過去を受け入れ、1つのことに懸命になる姿はどの世界の立場になっても必要なこと。その輝きを教えてくれる。 選定理由 自身の複雑な気持ちを認め、受け入れることの難しさ、過去を振り返り力に変える強さ、1つのことへ真剣になることの素晴らしさを教えてくれる。文体も一人称で進み、心情把握がしやすい。陸上に感じる爽快感、他国のスポーツのあり方、チームメイトと実力を高めあい、認め合える素晴らしさを感じることができる。また、主人公の素直な姿勢はスポーツを通して教えられるものが多い。	(3)ア (3)ウ (3)エ	

令和2年度埼玉県諮問図書審査票

(高校・青年)

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1625	KADOKAWA 似鳥 鶏／著	コミュ障の僕は大学の新生ガイダンスの教室で忘れ物の傘に気がつく。傘の忘れ主を推理し渡しに行くがそこから思ってもみなかった僕の大学生活がはじまる。積極的な注釈の入れ方が面白く、口下手で人見知りな僕の世界が謎を通して広がっていく部分が共感を得やすいのではないだろうか。	(1)ア (1)ウ (3)エ	
		選定理由 ミステリー小説であるが、積極的な注釈の入れ方が面白く、口下手で人見知りな主人公の世界が謎を通して広がっていく部分が高校生や青年の共感を得やすいのではないか。		
1626	わたしの良い子 中央公論新社 寺地はるな／著	出奔した妹の子ども期の面倒を見る椿。他の人の目や価値観に合わせることが幸せなのか？淡々と過ごしているように見えるけれど、だからと言って、椿が悩んでない、なんてわけじゃない。誰もが別々の立場で別々の傷を抱えている。 多様な生き方や性格に触れられ、清々しい読後感があり薦めたい。	(2)ア (2)イ	
		選定理由 主人公や周辺の人々とかかわりを通して、多様な生き方や性格に触れられ、すがすがしい読後感がある。		
1627	美しき愚かものたちのタブロー 文藝春秋 原田マハ／著	国立西洋美術館設立に尽力を注いだ人々の物語。雑誌の切り抜きや複製画しか見ることのできない日本の画家たちに海外の本物の絵画を見せたい、その情熱が絵画収集に込められる。1人1人の思いがわくわくひりひりするような空気感となった文章が心地よかった。	(2)ア (2)イ (3)ア (3)ウ	
		選定理由 国立西洋美術館設立に尽力を注いだ立場の違う4人のそれぞれの生涯から、芸術の大切さや歴史、国際性を理解することができる。		
1628	タスキメシ 箱根 小学館 額賀 滯／著	シリーズ2冊目。箱根駅伝出場を目指す学生たちと選手としての出場はかなわなかったがスポーツ栄養を学び知識を活かして選手たちを支える院生の物語。前作を読んでいなくても内容は理解できる。走りに挑む選手たちの描写など手に汗握る緊迫感が伝わり心地よい読後感があった。栄養の大切さやキャリア形成なども考えることができる。	(2)ア (2)イ (3)ア (3)オ	
		選定理由 前作を読んでいなくても内容は理解できる。箱根駅伝に挑む選手たちの描写などで、手に汗握る緊張感が伝わり心地よい読後感がある。タイトルからも栄養の大切さや、その後オリンピックを目指す姿などがキャリア形成を考えることができる。		
1629	すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝 あすなる書房 デニ・ムクウェゲ／著 加藤 かつお／訳	アフリカのコンゴの内紛の中で医療を提供し続け、性暴力がいかに家族や生活を破壊してしまうかを書いた衝撃的な内容だが、視野を広げ世界に目を向けるための貴重な1冊である。根強い女性差別や軽視が残る社会において深く考えさせられる。ノーベル平和賞を受賞した著者の自伝。	(1)ア (1)イ (2)ア (2)イ (3)ウ (3)エ	
		選定理由 ノーベル平和賞を受賞した自伝は、衝撃的な内容の部分もあるが、アフリカ・コンゴの状況から視野を広げ、世界に目を向けることのできる貴重な1冊である。根強い女性差別が残る社会について深く考えさせられる内容である。		

令和 2 年度推奨図書選定の経緯

1 募 集

- (1) 日本児童図書出版協会会員、YA出版協会会員に対し候補図書の申出を依頼
- (2) 県民に対し、彩の国だより、ホームページ、須原屋を通じて候補図書を募集

2 申出受付期限

- (1) 日本児童図書出版協会加盟等各社 令和 2 年 3 月 6 日 (金)
- (2) 一般県民 令和 2 年 3 月 6 日 (金)

3 申出状況

計 3 6 3 点

4 優良図書選定委員会第 1 回全体会の開催 (図書の配布・部門決定)

令和 2 年 5 月上旬 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

5 優良図書選定委員会部会の開催 (図書の審査)

(1) 乳幼児部会

第 1 回 令和 2 年 7 月 2 日 (木) 10:00~16:30 県立久喜図書館

(2) 小学校部会

第 1 回

(低学年) 令和 2 年 6 月 24 日 (水) 15:30~16:30 深谷市立上柴西小学校

(中学年) 令和 2 年 7 月 13 日 (月) 13:30~16:30 県庁 衛生会館 511 会議室

(高学年) 令和 2 年 7 月中旬 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

第 2 回 合 同 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

(3) 中学校部会

第 1 回 令和 2 年 6 月 30 日 (火) 14:00~16:30 さいたま市立北浦和図書館

第 2 回 令和 2 年 7 月中旬 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

(4) 高校・青年部会

第 1 回 令和 2 年 6 月下旬 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。

第 2 回 令和 2 年 7 月 10 日 (金) 14:00~16:30 埼玉県立越ヶ谷高等学校

6 優良図書選定委員会第 2 回全体会の開催 (図書の最終審査及び推奨候補図書の選定)

令和 2 年 8 月 7 日 (金) 14:00~16:30 全日埼玉会館

7 青少年健全育成審議会へ推奨図書の諮問 (答申)

令和 2 年 9 月 10 日 (木)

8 推奨年月日 (予定)

令和 2 年 10 月 2 日 (金)

令和2年度推奨候補図書の申出状況

1 令和2年度埼玉県推奨候補図書申し出状況・過去2年の申し出状況

	申出点数			内 訳					
	合 計			出 版 社			県 民		
	2 年度	元 年度	30 年度	2 年度	元 年度	30 年度	2 年度	元 年度	30 年度
乳幼児	53	57	38	36	41	34	17	16	4
小学校低学年	92	74	52	64	52	39	28	22	13
小学校中学年	49	53	45	37	35	29	12	18	16
小学校高学年	60	59	32	36	38	17	24	21	15
中学校	46	36	37	22	15	14	24	22	23
高校・青年	63	31	27	13	11	7	50	20	20
計	363	310	231	208	192	140	155	119	91

2 令和2年度優良図書推奨予定状況

() は令和元年度

	申し出 件 数	審査結果	
		推奨するもの	推奨しないもの
乳幼児	53 (60)	5 (5)	48 (55)
小学校低学年	92 (69)	5 (5)	87 (64)
小学校中学年	49 (50)	5 (5)	44 (45)
小学校高学年	60 (65)	5 (5)	55 (60)
中学校	46 (36)	5 (5)	41 (31)
高校・青年	63 (30)	5 (5)	58 (25)
計	363 (310)	30 (30)	333 (280)

「埼玉県青少年健全育成条例に基づく推奨、指定及び命令に関する認定基準（抄）」

(昭和58年10月1日 施行)

(平成16年1月20日 改定)

(平成29年2月9日 改定)

(令和元年9月12日 改定)

埼玉県青少年健全育成条例（昭和58年埼玉県条例第28号。以下「条例」という。）
第10条の規定に基づく優良な図書等、映画及び演劇の推奨の認定基準は、次のとおりとする。

(1) 豊かな人間性を養う

ア 思いやりや社会性、倫理観や正義感などを養うもの

イ 「生命の大切さ」の心情や意識を高めるもの

ウ 社会の一員としての自覚を高め、社会参加の精神を養うもの

エ 言葉、表現等に親しみ、楽しむことで情操を高めるもの

(2) 生きる力を育む

ア 思考力、判断力、創造力、問題解決能力などを育むもの

イ 人間としての在り方生き方を考えるきっかけとなるもの

(3) 知識・教養を深めるもの

ア 自然や科学、スポーツ、文化芸術などへの興味関心を高め、理解を深めるもの

イ 郷土や伝統を愛し、それらの良さを認識するのに役立つもの

ウ 国際感覚を養い、国際理解に役立つもの

エ 多様性を理解し、共生意識を高めるもの

オ 健やかな発達・成長のため、基本的な生活習慣や態度を養うもの

(4) その他

ア その他青少年の健全育成に特に役立つもの

埼玉県青少年健全育成条例（抄）

（優良な図書等及び興行の推奨）

第 10 条 知事は、図書等又は興行で、その内容が青少年の健全な育成を図るため特に優良と認められるものを推奨することができる。

（審議会への諮問）

第 25 条 知事は次に掲げる場合は、埼玉県青少年健全育成審議会に諮問しなければならない。ただし、第 1 号、第 2 号、第 4 号又は第 5 号に掲げる場合において、緊急を要し、審議会を招集するいとまがないときは、この限りでない。

(1) 第 10 条の規定により推奨をしようとするとき。

埼玉県優良図書選定委員会委員名簿（第 19 期）

	所属部会	氏名	勤務先	推薦団体
1	乳 幼 児	いずみ まりな	川口市立中央図書館	埼玉県図書館協会
		泉 麻莉菜		
2	乳 幼 児	くぎもと ひろみ	小川町立図書館	埼玉県図書館協会
		釘本 宏美		
3	乳 幼 児	たかの はるこ	埼玉県立久喜図書館	埼玉県図書館協会
		高野 治子		
4	小学校低学年	たかくら やよい	さいたま市立城北小学校	学校図書館協議会
		高倉 弥生		
5	小学校低学年	あらかき ゆみ	深谷市立上柴西小学校	学校図書館協議会
		荒木 佑実		
6	小学校中学年	しみず ようこ	熊谷市立成田小学校	学校図書館協議会
		清水 洋子		
7	小学校中学年	せいみや なつみ	吉川市立北谷小学校	学校図書館協議会
		清宮 なつみ		
8	小学校高学年	あまだつ しんいち	川越市立野田中学校	学校図書館協議会
		天達 新一		
9	小学校高学年	とみざわ ひろこ	川越市立南古谷小学校	学校図書館協議会
		富澤 浩子		
10	中 学 校	しまだ ゆうすけ	川越市立霞ヶ関東中学校	学校図書館協議会
		島田 祐介		
11	中 学 校	うしごめ たかのり	熊谷市立大里中学校	学校図書館協議会
		牛込 孝憲		
12	中 学 校	つかもと なおこ	さいたま市立美園中学校(分教室)	学校図書館協議会
		塚本 直子		
13	中 学 校	しかの しの	さいたま市立北浦和図書館	埼玉県図書館協会
		鹿野 詩乃		
14	高校・青年	あかぎ みさ	さいたま市立大宮北高等学校	埼玉県図書館協会
		赤木 みさ		
15	高校・青年	まえだ みかこ	埼玉県立新座総合技術高等学校	高等学校図書館研究会
		前田 美香子		
16	高校・青年	たかだ わかな	埼玉県立越ヶ谷高等学校	高等学校図書館研究会
		高田 和佳奈		
17	高校・青年	はらだ ゆうき	埼玉県立春日部高等学校	高等学校図書館研究会
		原田 優樹		